

2018年(平成30年)11月15日(木)



↑ フェス前日のピラ配りからフェス当日の一部の様子です

私学助成署名運動の空気を高揚させる中で 高校生の活躍でフェスティバル大成功!!

熊本のすすめる会事務局から、11/11 開催「第7回くまもと高校生フェスティバル」の様子が届きました。2000名の参加、テレビ局が追跡取材に入ったようです。フェスティバル準備段階での高校生を講師とした「私学助成制度・署名」学習会の開催、フェスティバル前日の開催告知ピラ配布など、高校生が大活躍。先生方も私学助成署名の意義を語って、署名簿配布の範囲を広げるなど、私学助成署名運動を盛り上げ、拡げることとつなげてフェスティバルを成功させている点が、教訓的です。

11月16日時点での各県の署名中間集約数を本部へ報告してください!!

昨晩の報告で120万筆を突破!! (4県からの報告)

熊本私教連 ニュース

今年十一月一日の日曜日に
行われました「第七回く
まもと高校生フェスティ
バル」は晴天の中、延べ
にして約五〇〇名の観客
を動員し、大成功うちに
に閉幕しました。

今年には地元の若者向け
のテレビ番組や熊本市の
行政が花畑町再開発の一
環として高校生フェスと
一緒にやりたいというこ
とで今年には異例の事前の
実行委員会から取材クル
ーが入ったり、行政が入
ったりしながらフェス
の準備をしていました。

今年にはさらに高校生た
ちが夏休みの段階から準
備に入ったり、すぐに役
割分担をし、そのセクシ
ョンごとに話し合いをし

たりしながら例年以上の
ペースでどんどん進んで
いきました。フェスを実
施すると経費が掛かるた
めに生徒自身が広告取り
を進んで行ったり、準備
の様子を見て、熊本父母
懇の保護者の方も広告取
りに入ったりして、フェ
スの資金源を獲得してく
れました。

前日も当日も高校生の
動きはフェスの成功とい
う目標があるのか動きが
非常に良かったと思いま
した。

フェス本番では、出演
団体も私学からは五校、
公立四校、他県一校と例
年になく多くの参加団体
があり、例年のタイムス
ケジュールでは入らず、

前後三〇分くらい拡大し
て、プログラムを作成し
ていきました。

バンドや吹奏楽の演
奏、ダンスやバントワ
ーリングの披露、私学助
成での署名の訴えやJ1
C/Aや高校生平和大使、
フリー・ザ・チルドレ
ン・ジャパン熊本からの
それぞれの活動報告、参
加学校の学校紹介、約一
〇種類の食物パザール、緑
日とありました。

高校生は弱音を吐くこ
ともなく、一日が本当に
楽しく過ごして、最後は
約七十名の群舞で元氣い
っぱいに踊って締めくく
りました。

熊本での私学助成の取り組みと成果で
新たな行動が生まれました!!

フェスの準備段階で私学
助成の署名スタート集会が
行われましたが、その後の
実行委員会でも高校生自身
もつと私学助成のことを学
びたいということで、私学
助成の署名スタート集会
は、最初は組合員だけの配
高校生の目線で講師してく
られた九州学院三年のAさん
を再度呼んで、説明をして
くれました。

その後の動きは全国父母
会の保護者の皆さんも一筆
の参加となったり、熊本中
央高校の生徒会では、これ
らの学習を学校に生かそう
と自分たちで自発的に私学
助成のスライドを作って、
文化祭で全校生徒へ向けて
私学助成の学習と署名のア
ピールをしましたという報
告を受けました。

第1058号

熊本私教連

ニュース

発行者

熊本私学教職員
組合連合
〒862-0971
熊本県熊本市大江
3-7-5
熊本私学教育会館内
TEL096 (372) 2608
FAX096 (372) 5326

私学に光りを

教育に公平を

熊本からフェスティバルの様子がとどぎましました